

4 計画の推進体制

安曇野市、市農業再生協議会、市農業農村振興計画推進委員会（以下、推進委員会）等が連携し、計画を改善しつつ推進していきます。



振興計画にはそれぞれ数値目標の設定があります。.....

(例)

数値目標項目	数 値		数値目標の設定根拠 または説明
	現状 (H27)	目標 (H33)	
担い手への集積面積	2,721ha	3,000ha	直近5年間の増加が約100haであり、現在の状況から急激な増加は見込めないため、目標値の変更は行わず、3,000haとする。

数 値	
現状 (H27)	目標 (H33)
2,721ha	3,000ha

目標に向かって事業をしているんだね



安曇野市 農林部
〒399-8281 長野県安曇野市豊科6000番地
TEL 0263-71-2000 (代) FAX 71-5000 (代)

第2次 安曇野市 農業・農村振興基本計画および振興計画



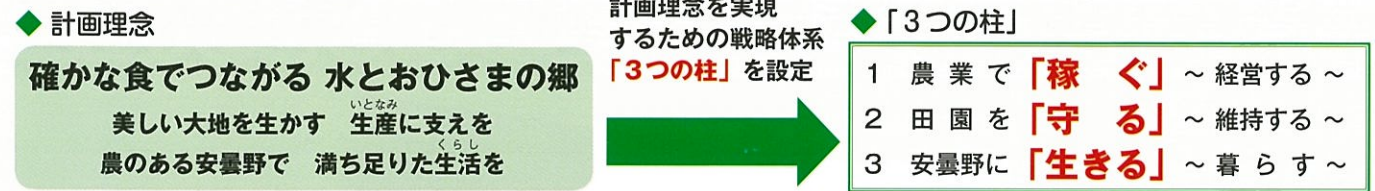
[概要版]

計画期間
平成 29 年度～平成 33 年度

平成 29 年 3 月
安曇野市

1 計画理念と振興戦略の体系

安曇野市では、どのような社会情勢になっても、地域を挙げて、地域のまとまりによって、農業・農村へと押し寄せる困難を乗り越えていくメッセージとして計画理念を定めます。その計画理念を実現するための振興戦略の骨格として、「3つの柱」を定めます。



2 重点的に解決すべき課題と振興方針

農業・農村振興に際し、3本の柱を実現するため、次のような課題を重点的に解決していく必要があります。

1 農業で「稼ぐ」～経営する～

課題	振興方針
1-1 経営基盤の強化 安曇野市の産業・景観の基盤となる水田を中心とした土地利用型農業や経営基盤のあり方など、関係機関と調整し強化していく必要があります。	(1) 規模拡大に必要な基盤強化 (2) 経営の効率化に必要な基盤強化
1-2 ブランド力の強化 米等の生産拡大と販路拡大など、安曇野産農畜水産物のブランドを確立し、強化していく必要があります。	(1) 「質」と「量」の両立による安曇野ブランドの確立 (2) 新品種・新技術導入によるブランド化 (3) イメージ戦略によるブランド力の強化 (4) 農産物輸出の推進
1-3 農産物直売所を拠点とした6次産業化等の推進 地域の特徴のある農産物を活用した商品開発を農家と2次・3次事業者が連携して行うなど、他業種との連携や6次産業化等を推進する必要があります。	(1) 農産物直売所の積極的な活用 (2) 農業者による生産物の加工、販売への取り組みの推進 (3) 体験や観光を取り入れた農業経営の推進
◎部門別振興方針	安曇野市の主要産品を対象に方針を定め、農家所得の向上を実現していきます。

2 田園を「守る」～維持する～

課題	振興方針
2-1 農村の活性化 集落内における農家の高齢化と減少、そして兼業化が進む中で、集落のまとまりと人材育成による農村の活性化を図る必要があります。	(1) 地域農業振興の中核となる組織、リーダーの育成
2-2 農業後継者の確保・育成 農業高校の生徒、定年退職した高齢者なども対象として、市とJAが連携し、農業後継者の積極的な発掘・確保・育成を進める必要があります。	(1) 『職農教育』の推進 (2) 後継者・新規就農者の確保・育成
2-3 田園環境や景観の保全 明科地域天王原等の荒廃農地再生をひとつのモデルとして紹介しながら、中山間地域をはじめとする田園環境・景観を維持する必要があります。	(1) 優良農地の保全 (2) 生産基盤の整備 (3) 農家と非農家の連携 (4) 中山間地域の向上対策 (5) 荒廃農地対策 (6) 鳥獣害対策

3 安曇野に「生きる」～暮らす～

課題	振興方針
3-1 農のある暮らしの充実 生産者・消費者とともに、安曇野市における地産地消や農家民宿の取り組みを進め、農のある暮らしを充実させる必要があります。	(1) 食農教育の推進 (2) 地産地消の推進 (3) 農業学習の推進 (4) 市民農園の拡充 (5) 家庭菜園の普及
3-2 環境資源の保全・活用 地下水量の保全、未利用エネルギー活用など、環境資源を保全・活用する必要があります。	(1) 環境に優しい農業の推進 (2) 地下水量の保全とかん養 (3) 未利用エネルギーの活用
3-3 環境問題への対処 安曇野ブランドの維持向上と一体的に、農業の環境問題に対処する必要があります。	(1) 放射能問題への対処 (2) 地下水汚染への対処 (3) ドリフト問題への対処 (4) 畜産臭気への対処 (5) 外来生物、難防除雑草等への対処

3 課題解決に向けた仕組づくり

解決すべき課題に対応し、農業・農村の振興のために、次のような仕組づくりに取り組みます。

◆課題解決に向けた5つの仕組づくり

